

9月は.....

1日 防災の日

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント
《3つの習慣》

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

《4つの対策》

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

9日 救急の日

大切な命を救うためには、次の4つの救命のリレーをうまくつなげることが大切です。

- 1 早い119番通報
落ち着いて、はっきりと119番に通報する
- 2 早い応急手当
救急車到着前の早い心肺蘇生と早い除細動
- 3 早い救急処置
救急救命士等の行う高度な救急処置
- 4 早い救命医療
医療機関における高度な救命医療

この4つの要素のうち、スタートとなるのは皆さんが行う1と2です。バトンをうまく渡すために、消防署で行う普通救命講習を受講しましょう。

オータムジャンボくじ

1枚300円 1等前後賞合わせて2億円

発売日 10月1日(売り切れ次第終了)

この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

就学指定校の変更と区域外就学の取り扱い

町教育委員会では、小・中学校ごとに通学区域を定め、児童生徒の就学する学校を指定しています。

ただし、教育委員会が次に該当すると認めた場合には、指定校以外の学校に通学することができます。

申請手続きなど詳しくは、同事務局学校教育室（TEL役場内線277）へお問い合わせください。

	許可区分	事由	添付書類	許可期限
1	最終学年年度途中	小学校6年生年度途中の転居 中学校3年生年度途中の転居	なし	卒業まで
2	学期途中	学期途中の転居	なし	学期末まで
3	家庭に関する事由	両親共働き又はひとり親家庭で帰宅時に保護者又はそれに代わる家族がいないとき（両親が自営業をしている場合を含む。）	就業届書	事情解消まで 毎年度更新
4	住居に関する事由	新築・改築の期間又は転居予定のため、一時的に学区外から通学するとき、又は住民票の先行異動による時	居住区地図	年度末まで 学期毎に更新
5	地理的事由	通学の利便性など地理的事由による時	居住区地図	事由解消まで 毎年度更新
6	特別支援学級	通学区に該当学級がないとき、又は教育的見地による時	就学指導委員会意見書	卒業まで
7	教育的配慮	家庭的な事情、不登校・いじめに関する事情、健康上又は身体的理由、部活動等学校独自の活動、その他の事情による時	学校長意見書	事情解消まで 毎年度更新

募集 町行財政審議会の公募による委員

町行財政審議会は、町長の諮問に応じ、町の行財政運営の適正化及び合理化推進に関する重要事項を調査審議する機関です。広く町民の参画により開かれた町政を推進するため、同審議会の公募による委員を募集しています。

■募集人員・・・2人 ■応募資格・・・町内に住所を有する20歳以上の人で、平日の会議(年数回)に出席できる人 ■任期・・・平成19年10月1日から2年間 ■応募方法・・・9月14日(金)までに住所、氏名、性別、生年月日、職業、電話番号を記入し郵送またはFAXなどで応募ください。 ■応募と問い合わせ先・・・総務企画課 (TEL役場内線214)

不動産登記・法律
無料相談会ご利用を
県土地家屋調査士会と県司法書士会は、「法の日」の行事として無料相談会を開きます。

■日時 十月一日(月)
午前十時から午後三時まで

■場所 町総合センター

■相談内容 不動産登記、民法関係(土地売買や相続など) 商法関係(会社設立など) 訴訟関係

相談希望の方は、あらかじめ九月二十一日までに役場住民会計課(TEL役場内線一三四)へご連絡ください。

インターハイ準優勝



服部光樹さん

岩手高校3年・下町



服部光樹さんと準優勝で表彰される岩手高校チーム(右から一人目が服部さん)

県高校総体登山競技で優勝した下町の服部光樹さんが所属する岩手高校は八月二十日、佐賀県で開かれた全国高校総体登山競技で見事準優勝の快挙を成し遂げました。昨年の五位から大躍進。連日35度を超える酷暑の中歩行技術やマナーなどを競いました。服部さんは、九月初田県で開かれる国体にも出場が決まっています。優勝が期待されます。



県北野球大会

第60回を数える伝統の県北野球大会は8月5日、町総合運動公園野球場で開かれ、本町チームが5年ぶり16回目の優勝を果たしました。

大会には岩手町や岩泉町など近隣市町村7チームが参加。本町は高校生を交えてチーム編成。高校野球県大会での選手達の活躍が再現されました。

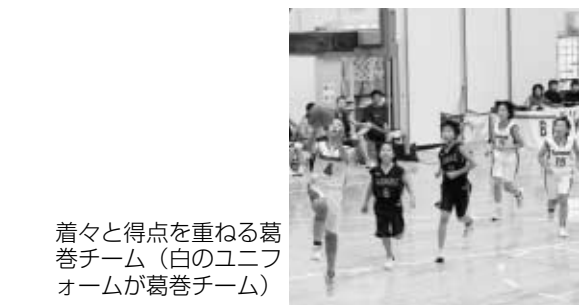
また、60回の記念大会として長年大会に貢献した役員や選手の表彰も併せて行われました。



最優秀選手賞に輝いた廻立智彦投手(葛巻高3年)

優勝しました！ 伝統の県北野球と ミニバス葛巻カップ

24回目となる葛巻カップミニバスケットボール交流大会は8月4日と5日の2日間、町社会体育館と葛巻高校体育館で開催。県内の強豪はもとより青森県と秋田県から男女計40チーム約600人の選手が参加。女子の部で本町の葛巻ミニバスチームがBブロック優勝。「東北電力旗県大会1位の松園に勝ててうれしい!!」と選手たち。本町関係では第20回大会で、五日市ミニバスチームが第2位。葛巻ミニバスチームは14回大会で優勝しています。



着々と得点を重ねる葛巻チーム(白のユニフォームが葛巻チーム)



葛巻カップミニバスケットボール交流大会